

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

多様性を活かし、テクノロジーで世界を変える。世界の課題解決となるプロダクト・サービス・エコシステムをクライアントと共に創造し…

拠点数
12国と地域

② 中長期の経営戦略

1. AI独自ソリューション強化

Code Rebuild AIやMonstarXなどAI活用ソリューションを継続展開。レガシーシステムのモダン化から顧客接点まで幅広く支援。

3. ボードレス組織運営

世界12国・地域の拠点を活かし、地域をまたいだ価値提供を促進。拠点間売上を社長室の重要KPIに設定。

2. データ・エンタープライズ領域強化

2025年4月に専属組織立ち上げ。2026年に社員数約5割増。SOLIZE P ARTNERSと業務提携し製造業向けに本格展開。

4. 稼働率向上

上流案件維持しつつ、システム開発・AI案件に軸足移行。エンジニア稼働率向上による利益体質強化を推進。

③ 対処すべき課題

① 財務基盤強化

- ・ 2024年度EMEA拠点構造改革で債務超過状態。MSワラント30,000,000株分と優先株式33億円で自己…
- ・ 有利子負債削減を企図。優先株式発行額を借入金弁済に充当。
- ・ 2025年2月までに10億円の増資実現。

② 利益体質への転換

- ・ 2016年からの6年間で年率40%成長も、販管費構造が高く赤字継続していた体質から脱却。
- ・ 適切な利益を創出できる事業モデル基盤を構築。

③ 人材獲得競争への対応

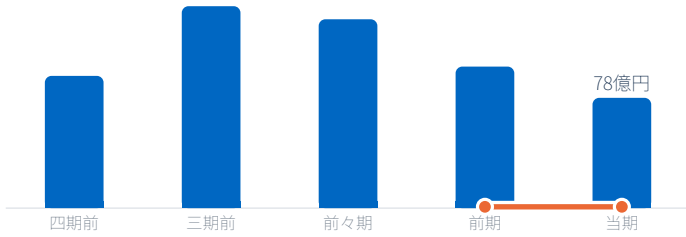
- ・ コンサルティング・デザイン・エンジニア採用でスタートアップからテック企業・ファームと競合。
- ・ 複数案件への一貫関与、最先端技術案件、グローバルチーム、自由なカルチャーでの競争優位性確保。

面接で使えるポイント

- ・ デジタルトランスフォーメーション市場は2024年166兆円から2030年716兆円へ年率28.5%成長予測。
- ・ 世界12国の拠点展開により、ペイメント・金融など地域の知見やネットワークを活かしたグローバルな価値提供ができる点が魅力。
- ・ Code Rebuild AI・MonstarXといった独自のAIソリューション開発に携わり…

証券コード 5255

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
78億円営業利益率
▲2.4%財務健康度
4点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 40.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
712万円

情報・通信業内 192位/592社

平均年齢
39.0歳

情報・通信業内 248位/593社

平均勤続
4.27年

情報・通信業内 427位/593社

女性管理職
14.8%

情報・通信業内 172位/373社

男性育休
82.0%

情報・通信業内 161位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: モンスターラボ、データパイプライン自動化サービス「Fivet

